



北陸地方整備局
飯豊山系砂防事務所

【配布先】

- ・山形県政記者クラブ
- ・新潟県政記者クラブ
- ・新潟県新県政記者クラブ

記 者 発 表 資 料

発表日	令和4年8月9日
取 扱	本資料配付をもって解禁

砂防堰堤が土石流からの被害を防止しました ～令和4年8月3日からの大雨による施設効果事例～

- ・ 令和4年8月3日から4日にかけて、関川村下関で総降水量562.0ミリ、1時間降水量148ミリを観測するなど、新潟県と山形県を中心に記録的な大雨となりました。
- ・ 新潟県岩船郡関川村下土沢地先の下土沢において土石流が発生しましたが、下土沢砂防堰堤が整備されており、土砂及び流木を捕捉し、保全対象を土砂災害から守りました。



下土沢砂防堰堤

【問い合わせ先】

国土交通省 北陸地方整備局 飯豊山系砂防事務所
Tel: 0238-62-2566(代)
副所長(技) 越野 正史 (こしの まさふみ)
調査課長 梅田 ハルミ(うめた はるみ)

※本資料は事務所ホームページ(<http://www.hrr.mlit.jp/iide/>)でもご覧いただけます

飯豊山系砂防事務所 HP



しもつちざわ いわふね せきかわ しもつちざわ

【施設効果事例】 下土沢砂防堰堤(新潟県岩船郡関川村下土沢)

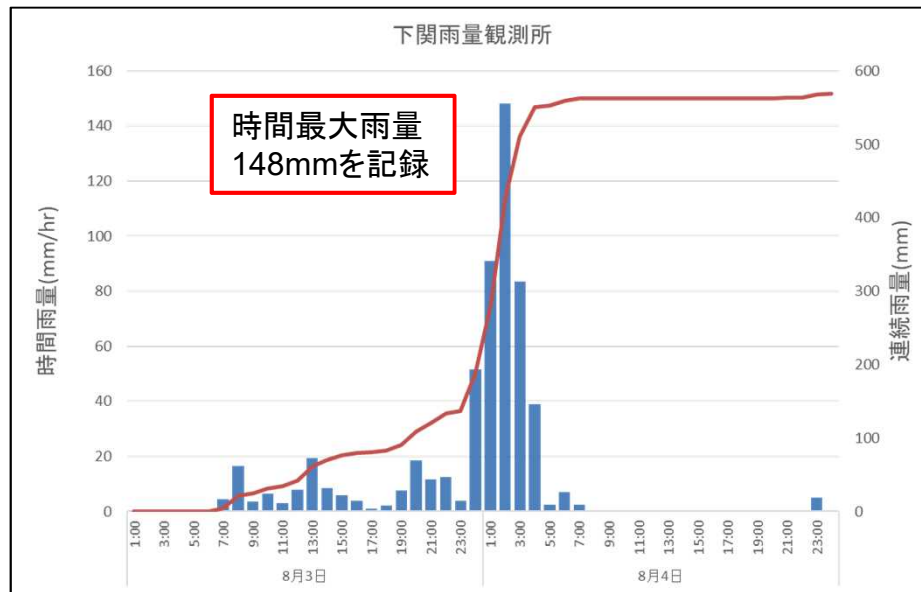
位置図



全景



災害発生日：令和4年8月4日（調査中）
 降雨状況：連続雨量562.0mm（8月3日1時～4日8時）
 時間最大雨量148mm（8月4日1時～2時）
 ※下関雨量観測所
 いわふね せきかわ しもつちざわ
 発生箇所：新潟県岩船郡関川村下土沢
 崩壊状況：土石流捕捉量 約6,000m³（調査中）
 状況：8月3日から4日にかけての大雨により土石流が発生しましたが、砂防堰堤が整備されており土砂及び流木を捕捉し、下流保全対象への被害を未然に防止し効果を発揮しました。



令和4年8月3日から4日にかけて、総降水量562.0ミリ、1時間降水量148ミリを観測するなど、降雨量では昭和42年の羽越災害に匹敵する記録的な大雨となりました。



【施設効果事例】 下土沢砂防堰堤(新潟県岩船郡関川村下土沢)

土石流発生前 (R4.5撮影)



土石流発生直後 (R4.8.4撮影)



下土沢砂防堰堤が土砂・流木を捕捉、土石流による被害を防止



下土沢の流域内では5箇所の崩壊を確認